

## A 66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育(※1)	①体育方法学・実習(柔道)Ⅰ・Ⅱ	2	専門	1	
	②体育方法学・実習(剣道)Ⅰ・Ⅱ				
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作※2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	全共	1-4	
	情報機器の操作				

※1 C表と同一科目のため重複履修不要。

※2 「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2024(R06)年度以降入学生適用

記号の説明

必…教育実習参加条件科目(※p.21参照)

実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

科目区分説明

全共…全学共通教育科目 専門…学部の専門科目

教・資…教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部					修得状況		
			授 業 科 目	単 位	中1	高1	学 部	開講年次	修得年次	成績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	教・資	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2	必	選	教・資	1		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	必	必	教・資	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践	2	必	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む) ※2	2	必	必	教・資	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論 ※3	2	必	必	教・資	2		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	必	教・資	3		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 中高両免許校種の受講登録者は「教育実習Ⅱ」(4単位)を履修修得すること。	教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	教・資	3		
		教職実践演習	教育実習Ⅱ(事後指導を含む) ※4	4	必	選必	教・資	4		
			教育実習Ⅲ(事後指導を含む) ※4	2	選必	選必	教・資	4		
		学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		情報メディアの活用 ※6	2	選	選	教・資	2-3			
		必・選必の合計単位数	31	27						

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

中1 保体

高1 保体

中学校一種・高等学校一種 保健体育

法令科目区分

授 業 科 目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目	単 位	中高1 保健 体育	学 部		修得状況	
			科目 区分	開講 年次	修得 年次	成績
体育実技						
○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) I	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む)) II	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(器械運動)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(陸上競技)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(ダンス)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(水泳)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(バレーボール)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(バスケットボール)	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(ハンドボール)	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(サッカー)	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(ラグビー)	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(ソフトボール)	1	必	専 門	1		
○体育方法学・実習(柔道) I	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(柔道) II	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(剣道) I	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(剣道) II	1	選必	専 門	1		
○体育方法学・実習(野外教育・遭難救助)	1	必	専 門	2		
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)						
○体育原理	2	必	専 門	1		
○体育経営管理	2	必	専 門	1		
○スポーツ心理学	2	必	専 門	2		
○体力測定・評価	2	必	専 門	3		
生理学(運動生理学を含む。)						
○運動生理学	2	必	専 門	2		
○生理学(遺伝学を含む)	2	必	専 門	1		
衛生学・公衆衛生学						
○衛生学・公衆衛生学	2	必	専 門	3		
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)						
○学校保健	2	必	関・教	3		
○小児科学	2	必	専 門	2		
○救急救命処置実習1	6	必	専 門	1		
○救急救命処置実習2	6	必	専 門	2		
○救急救命処置実習3	6	必	専 門	3		
○救急医学	2	必	専 門	3		
○精神医学	1	必	専 門	4		

①教科に関する専門的事項

中学校一種・高等学校一種 保健体育

教科に関する専門的事項 20単位以上修得

①必・選必の合計単位数

51

②各教科の指導法  
(情報通信技術の活用を含む。)

各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得  
高1種免 4単位以上修得

②各教科の指導法の合計単位数

8

## A 66条の6に定める科目

2024(R06)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	全共	1-4	
体育	①体育方法学・実習(柔道)Ⅰ・Ⅱ	2	専門	1	
	②体育方法学・実習(剣道)Ⅰ・Ⅱ				
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作 ※	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	全共	1-4	
	情報機器の操作				

※「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2024(R06)年度以降入学生適用

### 記号の説明

**必**… 養護実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)  
実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.18参照

### 科目区分説明

**全共**… 全学共通教育科目 **専門**… 学部の専門科目  
**教・資**… 教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)  
**関・教**… 学部の関連教育科目(卒業所要単位にならない科目)

第一欄	養護及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部				修得状況		
			授 業 科 目	単位	養教1	科目区分	開講年次	修得年次	成績
第二欄	養護に関する科目		※1. 次頁【C：養護に関する科目】欄を参照。	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	教・資	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	養護教職論	2	必	関・教	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	教・資	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	教・資	2		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育概論	2	必	教・資	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論	2	必	教・資	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の内容及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容	道徳教育の理論と実践	2	必	教・資	1		
			総合的な学習の時間の指導法	2	必	教・資	3		
			特別活動の理論と実践	2	必	教・資	1		
		教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法論(情報通信技術の活用を含む)	2	必	教・資	2-3		
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導論(養)	2	必	教・資	2		
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談	2	必	教・資	3			
第五欄	教育実践に関する科目	養護実習	養護実習Ⅰ(事前指導)	1	必	教・資	3		
			養護実習Ⅱ(事後指導を含む)	4	必	教・資	4		
		教職実践演習	教職実践演習(養護)	※2	2	必	教・資	4	

※2.養護実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

**必・選必の合計単位数**

31

第六欄	大学が独自に設定する科目(開設なし)
-----	--------------------

記号の説明

必 … 養護実習参加条件科目 (かつ教免必修) 実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。

科目区分説明

全 共 … 全学共通教育科目 専 門 … 学部の専門科目  
 教・資 … 教免・資格のための科目 (卒業所要単位にならない科目)  
 関・教 … 学部の関連教育科目 (卒業所要単位にならない科目)

養護教諭1		養護教諭一種						
		教 職		学 部		修得状況		
法令科目区分		授 業 科 目	単 位	養教1	科目区分	開講年次	修得年次	成績
		○印は法令区分を満たすための必修科目						
養護教諭一種	衛生学・公衆衛生学(予防医学を含む。)	○衛生学・公衆衛生学	2	必	専 門	3		
		○予防医学	2	必	関・教	2		
	学校保健	○学校保健	2	必	関・教	3		
	養護概説	○養護概説	2	必	関・教	2		
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	○健康教育学	2	必	関・教	2		
	栄養学(食品学を含む。)	○栄養学	2	必	関・教	1		
	解剖学・生理学	○基礎解剖学	2	必	専 門	1		
		○生理学(遺伝学を含む)	2	必	専 門	1		
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	○生化学・微生物学(免疫学を含む)	2	必	専 門	1		
	精神保健	○精神衛生学	2	必	関・教	3		
	看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	○介護・看護学概論	2	必	専 門	1		
		○救急救命処置実習1	6	必	専 門	1		
		○救急救命処置実習2	6	必	専 門	2		
		○救急救命処置実習3	6	必	専 門	3		
		○救急車同乗実習	1	必	専 門	3		
必・選必の合計単位数			41					